



しあわせだより

H23.10月号 No.182

経営理念

1. 地域社会の住生活の満足度をより高める
2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める
3. 従業員の物心両面の幸せをより高める

経営方針（中期経営ビジョン）

1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供
2. 顧客へのさらなる満足の提供のために、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める
3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する

いわきの写真



植田店
渡邊 純子

こんにちは、植田店の渡邊です。本当に時間の流れは早いですね。あの震災から半年経ちました…『がんばっぺいわき』の言葉どおりに、みんな力を合わせ復興に取り組んできました。でも、もとのいわきの姿にもどるのは、まだまだ先のことでしょう。一日も早く被災したすべての人が震災前以上に幸せになれますように…そう祈るばかりです。

書店では、原発、放射能、震災関係の本ばかり手にとってしまいます。でも写真集だけは、見ないようになっています。…いえ、見れなかったというほうが合ってます。ところが、先日友人に教えられた一冊は、他の報道写真集とはまるで違うものでしたのでご紹介したいと思います。その本は、いわき市民手作りの写真集『HOPE』です。そこには、3.11以前のいわきがありました。美しい自然と人々の笑顔に会えました。制作者の、いわきへの大きな愛を感じる写真集です。機会がありましたらご覧になってください。

「HOPE」(500円) B5判36ページで、約110枚を掲載した写真集。震災前の沿岸地区の街並みや日常生活を写し、豊かな海があり活気にあふれていたいわき市の沿岸部の記録が反響をよんでいる。

ホームセンター見学が好き



建築施工部
坂本 豊彦

こんにちは、私は建築施工部の坂本といいます。仕事の内容は現場調査から始まり→見積り→業者発注・管理→完了確認までという責任ある業務です。今は震災後の一日も早い復興の為、毎日頑張っています。私の好きな事は、ちょっと変なものです。ホームセンター見学です。いわきには代表的なホームセンターは7件ありますが、どれも同じではなく、それぞれのお店にしか販売していない商品も数多くあります。これらの商品を見比べた

りするのがポイント面白いです。中でも工具とか建材とかは特に興味があります！仕事柄でしょうか。一人で4時間も見学していた時もありました。(汗)単なるオタクかもしれませんが…(笑)。私は今回の東日本大震災・原発事故で色々な事を経験しました。これからまだ困難や課題がいくつもあると思いますが、しかしこの経験を生かして未来を信じ、一人一人の小さな力を巨大な復興力に変えていけるよう、また、美しい福島が戻ってくる事を信じてこれからもこの地元『いわき』で頑張っています。

「金持ち大家さん」の日めくり金言集！（経営コンサルタント 浦田 健）

「エントランスで第一サライズを与える」

外見が汚いと、中もそうだという先入観がうまれる。反対に外見が綺麗だと、中身の期待感も高まる。内見者があなたのアパートに来て、まず目にするのは外観、そしてエントランスだ。ちょっとした花、音楽、香りなどでサライズを与えることができるか、工夫してみよう。

「不動産投資は自力本願の投資法」

不動産には「不動産の神様」がいて誰が一番大切にそして、誰が一番その土地を有効に活用してくれるかをジッと見ている。だから、一生懸命不動産に取り組む人には、必ず力を貸してくれるものなのだ！

震災発生からこれまでを振り返る

管理会社、震災を語る

怒涛の体験教訓に
震災でパネルディスカッション

相次ぐ余震も障害に
「人手不足、ただ痛感」

佐藤浩次
統括部長

出典：2011年9月19日発行
週刊住宅新聞より

平素よりお世話になっております。統括部長の佐藤浩次です。震災発生から半年が経過し、業務が落ち着きを見せ始めると、震災直後から現在までの経過を振り返って、情報の整理や当時の対応の反省点等について思考を巡らせる余裕が出てきました。周囲の関係団体等から、講演の依頼が出始めたのもこの頃でした。講演に使用する資料や、コメントの原稿等をまとめる内、私自身も深くこの度の事を見つめなおす事ができました。原発事故の併発で離散した社員達と、苦しい連絡をとりあった事。限られた人員を班分けし、不足する物資の調達を行いながら、懸命に入居者の安全確認、物件確認を行った事。見直し仮設(県借上げ住宅)の事務手続き、物件確認、確保に多忙を極めた事。全国各地、沢山のボランティアの方々から、惜しみないご協力をいただいた事。思い返せば、反省点も多くございましたが、原発問題を並行して抱える福島県民として、これからもこの教訓をより多くの方達に伝え続けたいと思います。



統括部長
佐藤 浩次

主催：(財)日本賃貸住宅管理協会 福島県支部
◇住環境向上セミナーのご案内◇
協賛：(株)いわき土地建物 後援：国土交通省・福島県・いわき市

平成23年10月22日(土)13:30から、LATO6階の会議室1で開催します。

第1部 13:30~13:50
最近の行政等の動向と協会の取組み
賃貸住宅管理協会登録制度について (財)日本賃貸住宅管理協会 福島県支部長代理
→国交省後援による賃貸管理業の確立 (株)いわき土地建物 統括部長 佐藤 浩次
→管理業者の格付け、預り金分別管理の重要性

第2部 13:50~14:20
インターネット活用術
防犯と遠隔管理
パナソニックテレコム株式会社
ソリューション事業統括部
主事 山田 正之 氏

第3部 14:20~16:30
知恵と工夫で入居者に
選ばれるリフォーム術
株式会社いわき土地建物
施工部係長 大平 広幸

◆日時：平成23年10月22日(土)13:30~16:30
◆会場：福島県いわき市平宇田町120番地LATO6階 会議室1
◆定員：80名
◆費用：無料
◆申し込み：0246-27-0331 担当：鈴木・森山

すぐに使える！

新基準
賃貸
光
ブロードバンド
入居者無料を
当然条件に

株式会社 いわき土地建物